

Kenko

ケンコー デジタルビデオカメラ

KC-Z4K10

取扱説明書



このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。

早見表

セット内容  ▶11	各部の名称  ▶12	タッチパネルの 使い方  ▶16	モード変更  ▶18	充電電池の 取り付け  ▶19
充電電池の充電  ▶20	電源の オン／オフ  ▶23	液晶モニター を使用する  ▶26	SDメモリーカードを使用する  ▶27	
SDメモリーカードを取り付ける  ↑▶30		SDメモリーカードのフォーマット  Format▶32	日時の設定  31  ▶34	
ビデオの撮影  ▶38	ズーム撮影  ▶39	内蔵 LED ライト  ▶40	ビデオサイズ  ▶42	手振れ軽減  ▶43

早見表

露出  ▶44	スローモーション ビデオ  ▶47	リピート録画  ▶49	タイムラプス ビデオ  ▶51	静止画の撮影  ▶55
画像サイズ  ▶58	ISO 感度  ▶60	セルフタイマー  ▶65	タイムラプス 写真  ▶67	ファイルの 再生  ▶69
動画ファイル の再生  ▶74	再生メニュー  ▶75	設定メニュー  ▶79	ホワイト バランス  ▶81	パソコンとの 接続  ▶89
PC Camera  ▶92	故障かなと 思ったら  ▶94	記録可能時間/ 枚数の目安  ▶96	仕様  ▶98	



目次

はじめに	07	液晶モニターを使用する	26
安全上のご注意	08	SDHC/SDXCメモリーカードを使用する	27
ビデオカメラの紹介	11	SDメモリーカードを使用する前に	28
セット内容	11	ファイル名／ディレクトリ名を変更しない	29
各部の名称	12	SDメモリーカードを取り付ける	30
ボタンの機能	13	SDメモリーカードのフォーマット	32
撮影メニューアイコンの説明	15	日時の設定	34
タッチパネルの使い方	16	言語の設定	36
画面をタッチ	16	動画モード	37
画面をスワイプ	17	動画撮影モードの液晶モニター表示	37
LEDインジケーター表示	18	動画の撮影	38
モードの変更	18	ズーム撮影	39
ご使用の前に	19	内蔵LEDライトの設定	40
充電電池の取り付け	19	動画撮影メニュー	41
充電電池の充電	20	ビデオサイズ	42
リチウムイオン充電電池に関する安全上のご注意	22	手振れ軽減	43
電源のオン／オフ	23	露出	44
ストラップ	23	日時設定	45
付属のリモコンを使用する	24	動画撮影メニュー(モードメニュー)	46
外付けマイクを使用する	25	スローモーションビデオ	47
		リピート録画	49
		タイムラプスビデオ	51



目次

静止画モード 54

静止画モードの液晶モニター表示	54
静止画の撮影	55
ズーム撮影	56
内蔵LEDライトの撮影	56
静止画撮影メニュー	57
画像サイズ	58
ISO感度	60
画質	62
露出	63
日時設定	63
静止画撮影メニュー(モードメニュー)	64
セルフタイマー	65
連続撮影	66
タイムラプス写真	67

再生モード 69

ファイルの再生	69
動画再生モードの液晶モニター表示	70
静止画再生モードの液晶モニター表示	71
再生ズーム	72

クイック消去	73
動画ファイルの再生	74
再生メニュー	75
削除	76
保護	77
スライドショー	78

設定モード 79

設定メニュー	79
測光モード	80
ホワイトバランス	81
C-AF	82
効果	83
フリッカー低減	84
操作音の設定	85
日時設定	86
年/月/日の設定	86
省電力	87
言語	88
カードフォーマット	88
リセット	88



目次

パソコンとの接続 89

パソコンとの接続	89
モード設定	89
MSDC	90
データの保存	90
転送時のご注意	91
ファイル名について	91
PC Camera	92

液晶テレビと接続する 93

液晶テレビとの接続	93
-----------------	----

故障かな?と思ったら 94

記録可能時間／枚数の目安 96

動画	96
静止画	97

仕様 98

仕様	98
必要なパソコン動作環境	101

保証規定 102



はじめに ご使用前にお読みください。

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書と保証規定をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後はいつでも見られる所に大切に保管してください。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方が書かれています。
本書をよくお読みの上、製品を正しく安全にお使いください。
本製品をご使用中に生じたいかなる二次的損害についても補償いたしかねます。

- 結婚式や旅行など大切な撮影の前には必ず事前にテスト撮影を行ってください。
- 本製品の使用および故障により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 著作権や肖像権などにお気をつけください。撮影を制限されている場所もありますのでお気をつけください。また、プライバシーを侵害するような撮影は行わないでください。
- カメラを長時間使用するとカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- 液晶モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯があります。液晶パネルメーカーの保証値となります。また記録される画像には影響されません。
- 本取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真の画面などは説明のために作成したものです。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製することは、個人で楽しめる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。



安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。
本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

 危険	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。
 警告	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性、または物的損害が生じる可能性が想定される内容です。 ※物的損害とは、家屋・家財に関わる拡大損害を示します。

図例の例	 ○記号は禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は○の中や近くに文章や絵で示します。
	 ❶記号は強制(必ずやること)を示します。 具体的な強制内容は、❶の中や近くに文章や絵で示します。左図は一般的な強制を示します。

危険

	可燃ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投下などを行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。 本製品を高温の場所（真夏の車内、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。
--	--



安全上のご注意 必ずお読みください。

警告



- 目に深刻な損害を与える恐れがありますので、至近距離で内蔵 LED ライトを発光させないでください。
- 本製品を歩行中、または運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。
- ケーブルやストラップが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋（包装用）などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。



- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲に本製品を放置しないでください。
- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。



安全上のご注意 必ずお読みください。

注意



- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所
 - 火の近く
 - 湿ったところ
 - 振動の激しい場所
 - 温度・湿度の変化が激しい場所
 - 直射日光を浴びる場所や暖房器具のそば。
- 車内は、温度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので使用および保管は避けてください。
- 本製品を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- ケーブルやストラップ等を持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。
- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所に置くと転倒、故障、事故の恐れがあります。
- 故障防止のために、以下のことは避けてください。
 - 強い衝撃や落下
 - 風呂場などの湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用
- レンズを直射日光に向けて撮影または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
- 電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因となります。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。

その他のご注意

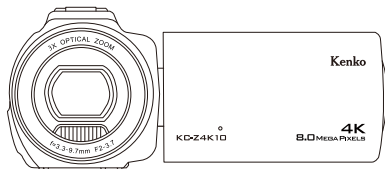
- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するとき、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 撮影条件、使用環境および電池により撮影枚数、撮影時間が減少する場合があります。
- 本製品のレンズや液晶モニターが汚れたとき、市販のクリーニングクロスで拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な写真を撮影することができません。



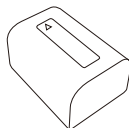
ビデオカメラの紹介

📺 セット内容

以下のセット内容が揃っているかご確認ください。
万一、不足しているものがあれば、ご購入店または
ケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。



ビデオカメラ本体



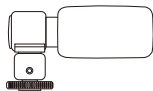
リチウムイオン充電電池



リモコン



レンズキャップ
(レンズキャップは本体に
取り付けてあります)



外付けマイク



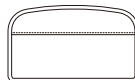
マイク接続ケーブル



USBケーブル
(Type-A to Type-C)



HDMIケーブル
(HDMI to miniHDMI)



ポーチ



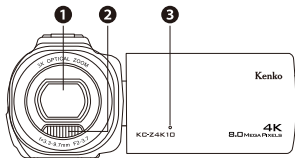
取扱説明書(本書)



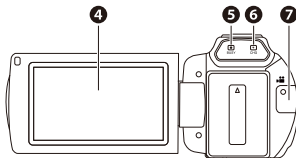
ビデオカメラの紹介

各部の名称

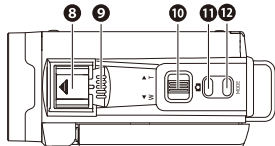
前面



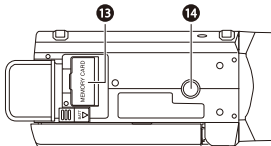
背面



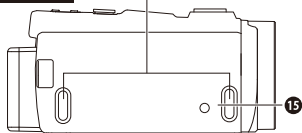
上面



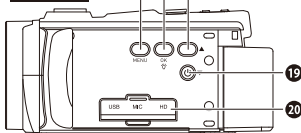
下面



右側面



左側面



- ① レンズ
- ② 内蔵LEDライト／フラッシュ
- ③ マイク
- ④ タッチパネル液晶モニター
- ⑤ LEDインジケータ
- ⑥ 充電ランプ
- ⑦ 動画ボタン
- ⑧ シューアダプター
- ⑨ スピーカー
- ⑩ ズームレバー
- ⑪ 静止画ボタン
- ⑫ モードボタン
- ⑬ SDメモリーカードカバー
- ⑭ 三脚取付穴
- ⑮ ストラップホール
(ハンドストラップ取付済み)
- ⑯ メニューボタン
- ⑰ OK／内蔵LEDライトボタン
- ⑱ 上ボタン
- ⑲ 電源ボタン／下ボタン
- ⑳ Type-Cポート
マイク入力ジャック
HDMIポート
カバー



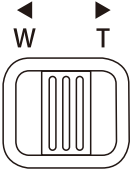
ビデオカメラの紹介

▶ ボタンの機能

ボタン	名 称	機 能
	電源ボタン／ 下ボタン	電源をオン／オフします。 各項目・設定時に下へ移動します。 動画再生時に音量を小さくします。
	上ボタン	各項目・設定時に上へ移動します。 動画再生時に音量を大きくします。
	モードボタン	モードを変更します。 動画撮影時に押すと録画を一時停止、再度押すと再開します。
	メニューボタン	各項目・設定を行います。 動画撮影時に押すと録画を一時停止、再度押すと再開します。
	OKボタン	設定モード時に項目を決定します。 動画撮影時、ライトを点灯します。 静止画撮影時、フラッシュ／ライトの設定をします。 動画再生モード時、押すと再生を開始します。 再度押すと再生を終了します。



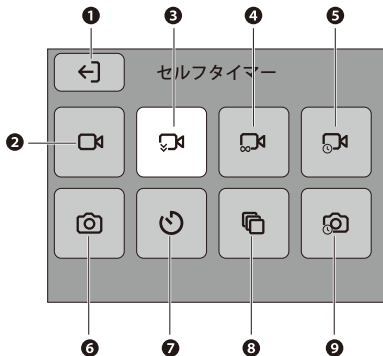
ビデオカメラの紹介

ボタン	名 称	機 能
 	動画ボタン	動画モード時と静止画モード時、押すと動画を撮影します。 再度押すと撮影を停止します。
	静止画ボタン	静止画モード時、押すと静止画を撮影します。 設定モード時に項目を決定します。
	ズームレバー	静止画・動画撮影時にズームレバーをT側に倒すとズームイン(拡大)、 W側に倒すとズームアウト(縮小)します。 各項目・設定時に左右に移動します。 動画再生時にT側に倒すと早送りします。 W側に倒すと巻き戻しします。



ビデオカメラの紹介

撮影メニューアイコンの説明



① ← 戻る

② 動画モード P.38参照

③ ✓ 動画 スローモーションビデオ P.47参照

④ ∞ 動画 リピー特録画 P.49参照

⑤ ⌚ 動画 タイムラプスビデオ P.51参照

⑥ 静止画 静止画モード P.55参照

⑦ ⌚ セルフタイマー P.65参照

⑧ 連続撮影 P.66参照

⑨ ⌚ 静止画 タイムラプス写真 P.67参照



ビデオカメラの紹介

☐ タッチパネルの使い方

画面を指でタッチして操作できます。

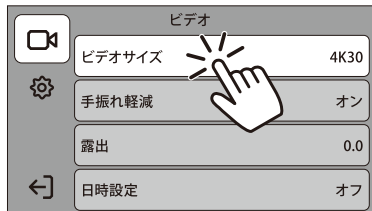
☞ 画面をタッチ

画面上のボタン(アイコン)やファイル(映像)をタッチして選択します。



動画撮影画面

動画・静止画モードで画面をタッチすると
再生アイコンと設定アイコンが
表示されます。
例として設定アイコンをタッチします。



例) 動画設定画面

撮影メニューが表示されます。
項目をタッチすると
サブメニューが表示されます。



ビデオカメラの紹介

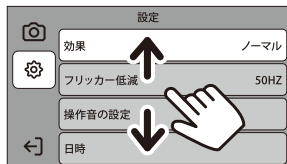
画面をスワイプ

画面上のファイル(映像)をスワイプして見たい映像を探したり、設定時の項目を選択する時など画面をスワイプして移動します。

ピンチイン・ピンチアウトして静止画ファイルの拡大・縮小します。



再生で画面を左右にスワイプして
ファイルが前後に移動します。



撮影メニューの表示時
項目を上下にスワイプして
撮影メニューが移動します。



ピンチイン・ピンチアウト
再生画面時に
指でつまむように動かすと
拡大・縮小表示します。



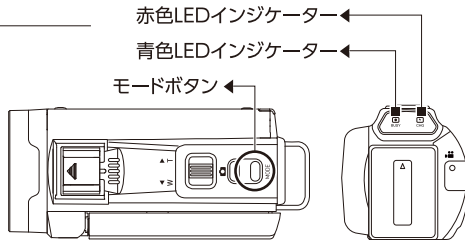
ビデオカメラの紹介

LEDインジケータ表示

表示灯	色	説 明
 青色LEDインジケータ BUSY	青色の点滅	起動時／電源オフ時／静止画撮影時に早く点滅します。
	青色の点灯	電源オン時に点灯します。
 赤色LEDインジケータ CHG	赤色の点灯	充電中です。

モードの変更

モードボタンを押して、ビデオ、スローモーションビデオ、リピート録画、タイムラプスビデオ、静止画、セルフタイマー、連続撮影、タイムラプス写真の設定ができます。





ご使用の前に

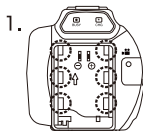
充電電池の取り付け

カメラに付属のリチウムイオン充電電池をセットします。

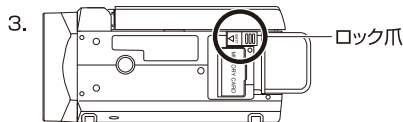
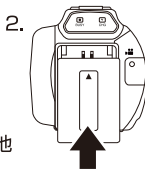
カメラに付属しているリチウムイオン充電電池以外は使用しないでください。

電池の取り付け、取り外しは下図を参考に正しい方法で行ってください。電池の取り付け方法が正しくないと、カメラが破損したり、火災の原因になることもあります。

1. カメラ背面にリチウムイオン充電電池を取り付けます。
カメラ本体の点線部の凹みに、リチウムイオン充電電池のツメが合うように嵌め込みます。
2. 図を参考にリチウムイオン充電電池を矢印の方向にスライドしてセットします。
3. リチウムイオン充電電池を取り外す場合は、充電電池ロック爪を ◀ 方向(レンズ方向)にスライドさせながら、リチウムイオン充電電池を下方向にスライドさせて取り外します。



リチウムイオン充電電池
接点面(裏面)



リチウムイオン充電電池を下方向に
スライドさせて取り外します。



- ◆ 電池をカメラ本体から着脱する場合は、必ず電源をオフにした状態で行ってください。
- ◆ 電池は⊕⊖方向に注意し、接点が上奥になるように正しくセットしてください。
- ◆ 充電電池・ロック爪の取り扱いには十分お気をつけください。ケガをする恐れがあります。



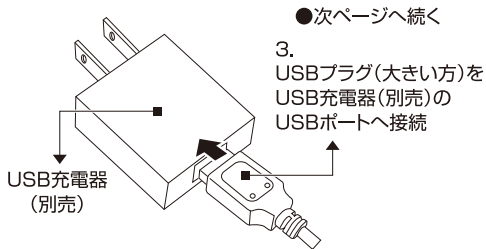
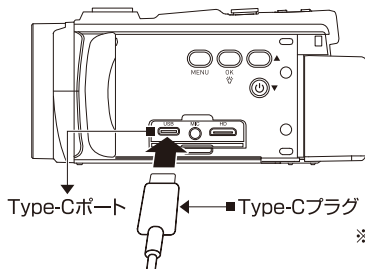
ご使用の前に

充電電池の充電

充電電池の充電は、付属のUSBケーブルを使用して行います。

カメラに充電電池を取り付けます。P.19「充電電池の取り付け」をご覧ください。

1. 液晶モニターカバーを開きます。カメラの電源をオフにします。
Type-Cポート・マイク入力ジャック・HDMIポートカバーを開きます。
 2. 付属のUSBケーブルのType-Cプラグ(小さい方)をカメラのType-Cポートに接続します。
 3. もう一方のUSBプラグ(大きい方)を、
USB充電器(別売:Type-A出力、1ポートDC5V 2A以下)のUSBポートに接続します。
 4. カメラの赤色LEDランプが点灯し、充電が行われます。充電が完了すると消灯します。
2. Type-CプラグをカメラのType-Cポートへ接続



※USB ケーブルは付属のもの以外使用しないでください。
とくに、Type-C to Type-C ケーブルで充電しないでください。



ご使用の前に

●前ページより続き



- 電池残量については、液晶画面上のバッテリーアイコンに表示されます。

   電池の残量は充分です。

 (赤)充電してください。

- 電池残量表示は目安になります。
- 電池をカメラの中に入れたまま長期間カメラを使用しないと、電池が消耗します。
カメラを長期間(およそ1ヶ月以上)使用しないときは電池を取り出してください。
- 電池は気温0℃以下または40℃以上では正常に動作しない場合があります。
カメラを長時間使用すると電池およびカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- ご購入時、電池は充電されておりませんので、はじめてご使用になる時はフル充電をしてからお使いください。



ご使用の前に

📺 リチウムイオン充電機に関する安全上の注意 (対象:リチウムイオン充電機使用カメラ)



警告 付属のリチウムイオン充電機をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ①初回使用時はフル充電してください。
- ②ショート、分解、加熱、充電(+)、(-)の逆方向のセットはしないでください。
- ③液漏れ等の異常が発見された場合、ただちに使用を中止してカメラから取り外し、お買い上げ先等にお申し出ください。
電解液が、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ④リチウムイオン充電機をカメラから取り出して保管・持ち運びの場合、安全のためビニール袋・プラスチックケース等に入れてください。
- ⑤リサイクルのお願い



Li-ion00

不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで
充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

〈最寄りのリサイクル協力店へ〉

詳細は、社団法人 電池工業会ホームページをご参照ください。

・ホームページ <https://www.baj.or.jp/>

● 使用済み充電式電池の取扱注意事項

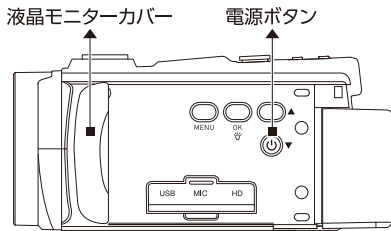
- ー プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- ー 皮覆をはがさないでください。
- ー 分解しないでください。



ご使用の前に

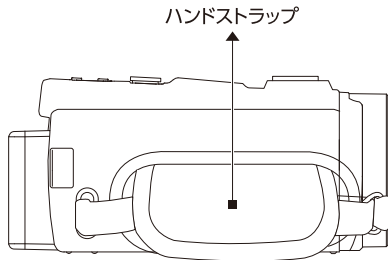
電源のオン／オフ

液晶モニターカバーを開くと電源がオンになります。
液晶モニターカバーを閉じると電源がオフになります。
もしくは、電源ボタンを約1秒押すと電源がオフになり
液晶モニターが消灯します。



ストラップ

カメラには予めハンドストラップが装着されています。



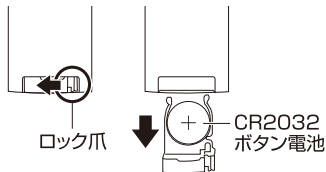


ご使用の前に

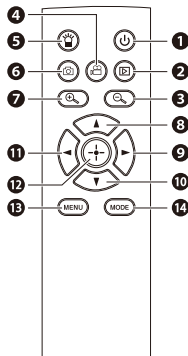
付属のリモコンを使用する

付属のリモコンでカメラを操作します。

CR2032ボタン電池(別売)をリモコンに取り付けて使用します。



リモコン背面の電池カバーの爪を矢印方向に押し、電池カバーをスライドさせ取り外します。CR2032ボタン電池の ⊕ 側がリモコンの背面側になるように装着し、電池カバーを装着します。



- ① 電源ボタン
- ② 再生モードボタン
- ③ ズームアウト(縮小)ボタン
- ④ 動画モードボタン
- ⑤ 内蔵LEDライトボタン
- ⑥ 静止画モードボタン
- ⑦ ズームイン(拡大)ボタン
- ⑧ 上ボタン
- ⑨ 右ボタン
- ⑩ 下ボタン
- ⑪ 左ボタン
- ⑫ OKボタン
- ⑬ メニューボタン
- ⑭ モードボタン



- ◆ 電池は⊕⊖ 方向に注意し、正しくセットしてください。
- ◆ リモコンのロック爪の取り扱いには十分お気をつけください。ケガをする恐れがあります。
- ◆ 動画モードボタン、静止画モードボタンは押すと撮影を行います。



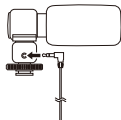
ご使用の前に

外付けマイクを使用する

付属の外付けマイクを使用することで操作音や動作音を低減できます。

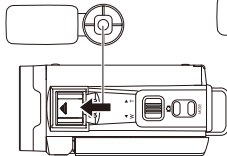
1. 外付けマイクにマイク接続ケーブルを差し込みます。
2. 外付けマイクをビデオカメラ本体のシューアダプターに差し込みます。
外付けマイク下部のダイヤルを矢印方向に回し、外付けマイクを固定します。
3. マイク接続ケーブルをビデオカメラ本体のマイク入力ジャックに差し込みます。

1.



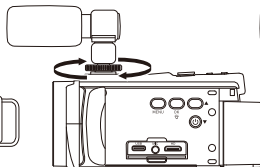
外付けマイクに
マイク接続ケーブルを
差し込みます。

2.

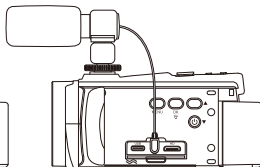


外付けマイク下部の突起部分を
シューアダプターに
差し込みます。

3.



外付けマイク下部の
ダイヤルを
矢印方向に回します。



マイク接続ケーブルを
カメラ本体のマイク入力
ジャックに差し込みます。



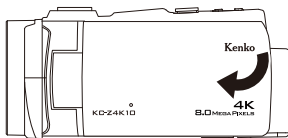
- ◆ 撮影中に外部マイクに直接触れたりした場合は、音が録音されますのでご注意ください。
- ◆ 外付けマイクを使用することでノイズが録音される場合があります。



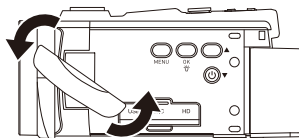
ご使用の前に

液晶モニターを使用する

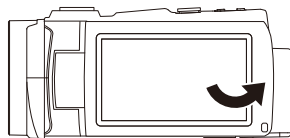
動画・静止画撮影時、ファイルの再生時に液晶モニターの位値を調整します。
図を参考に矢印の方向に調整してください。



液晶モニターカバーを
横方向に開きます。



液晶モニターの角度を調節します。
液晶モニターは被写体側に
向けることもできます。
被写体側に向けた場合、
画像は自動的に上下反転します。



液晶モニター面を上にして
置くこともできます。



◆ 液晶モニターを無理に回さないでください。破損する場合があります。



ご使用の前に

SDHC/SDXCメモリーカード(別売)を使用する

(以下SDメモリーカードと表記します)

本製品で撮影した画像は、SDメモリーカードに記録されます。

SDメモリーカード(別売)を本機下のSDメモリーカードスロットにセットしてください。

カメラで撮影された静止画・動画ファイルは、自動的にSDメモリーカードに記録されます。



図はSDHC／SDXCメモリーカードのイメージ図です。



- ◆ 本機に使用できるSDメモリーカードの仕様は、SDHCメモリーカード32GB(スピードクラス10)、SDXCメモリーカード64GB～256GB(スピードクラス10またはUHSスピードクラス1以上)までです。その他の種類のSDメモリーカードを使用しますと、製品及びSDメモリーカードが故障する可能性があります。

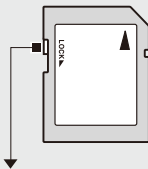


ご使用の前に

SDメモリーカードを使用する前に



- 新しいSDメモリーカードは使用前に本機でフォーマット(初期化)してください。P.32～33「SDメモリーカードのフォーマット」をご覧ください。
- メモリーカードをセットすると、本機はメモリーカードを認識します。
- この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.7～10に記載されていますので必ずよくお読みください。
 - ◆ パソコンと本機を接続し、撮影したデータをパソコンに転送している最中や、撮影中または再生中にメモリーカードを本製品から引き抜かないでください。撮影した画像データ、メモリーカードおよび本製品が破損する恐れがあります。
 - ◆ 本製品にはメモリーカードをフォーマット(初期化)する機能がついています。フォーマットは必ず本製品で行ってください。フォーマットすると既に記録されているデータは全て消去されますのでご注意ください。
- ライトプロテクトスイッチについて
メモリーカードにはライトプロテクトスイッチ機能がついています。
下にスライドすると、メモリーカードはロックされ、メモリーカードへの記録／消去が禁止され、保存されている画像などのデータが保護されます。
記録／消去する場合は、ロックを解除してください。
- 次ページの注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。



ライトプロテクトスイッチ



ご使用の前に

▶ ファイル名／フォルダ名を変更しない

パソコンでメモリーカードに保存されている画像データのフォルダ名を変更したり、本製品で記録された画像データ以外のファイルを書き込まないでください。本製品で認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- メモリーカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、メモリーカードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、本製品の誤作動など障害が起こる恐れがあります。
- メモリーカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損、消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- メモリーカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、本製品のフォーマット機能をお試しください。（フォーマットすると、記録されてるデータは全て消失されますので、あらかじめご了承くださいの上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやUSBメモリーにコピーしてからフォーマットしてください。）
- 電極部（金色の金属部分）が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで汚れを軽く拭き取ってください。



ご使用の前に

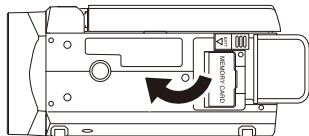
SDメモリーカードを取り付ける

メモリーカードはカメラ下面のSDメモリーカードスロットにセットします。

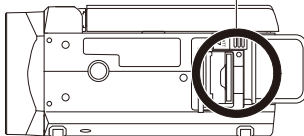
1. SDメモリーカードカバーを開けます。
2. メモリーカードの接触面が背面側になるようにして、メモリーカードスロットにカチッと音がするまで押し込みます。
3. メモリーカードを取り外す時は、メモリーカードがカチッと音がするまで軽く押し込みます。メモリーカードが少し飛び出ます。

●次ページへ続く

1.



SDメモリーカードスロット



2. 取付時は、SDメモリーカードの接触面が本機の背面側になるように挿入します。取り外す時は、メモリーカードがカチッと音がするまで軽く押し込みます。メモリーカードが少し飛び出ます。



ご使用の前に

●前ページより続き



- 新しいSDメモリーカードを使用される際は、あらかじめメモリーカードのフォーマット(P.32～33参照)をしてください。
- 撮影画像に付けられるファイル名(DSCFXXXX)は、メモリーカード内の画像を消去しても、連続してカウントされます。番号をリセットする場合は、カメラでフォーマット(P.32～33参照)してください。



- ◆ 差し込みにくい時は、挿入方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
- ◆ SDHC/SDXCメモリーカードをカメラ本体から着脱する場合は、必ずカメラの電源をオフにした状態で行ってください。
- ◆ すべてのメモリーカードで動作を保証するものではありません。
- ◆ 他のカメラなどのファイルが保存されているメモリーカードをセットすると、誤作動を起す場合があります。



ご使用の前に

SDメモリーカードのフォーマット

SDメモリーカードをフォーマット(初期化)する機能です。



- ◆ SDメモリーカードをこのカメラで使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- ◆ フォーマットを行うとメモリーカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- ◆ メモリーカードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で行ってください。
(パソコン上でフォーマットした場合、動作保証できません。)
- ◆ 保護設定を行ったファイルでも、フォーマットを実行すると消去されてしまいます。
- ◆ フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやUSBメモリーにコピーしてください。

●次ページへ続く

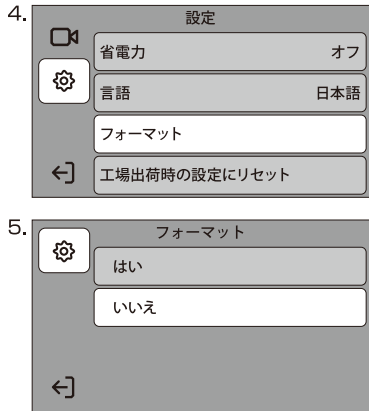


ご使用の前に

●前ページより続き

1. カメラの電源をオンにします。
2. 画面をタッチし、画面右の設定アイコン  をタッチします。
3. 画面左のアイコン  をタッチして「設定モード」にします。
4. 「フォーマット」を選択し、タッチします。
5. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
はい : SDメモリーカードがフォーマットされます。
いいえ : フォーマットしません。
6. 5項で「はい」を選択した場合、
SDメモリーカードがフォーマットされます。
はい : フォーマット中。
いいえ : フォーマットしません。
7. 画面左の戻るアイコン  タッチすると
動画撮影(静止画撮影)モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも
設定できます。



- ◆ フォーマットすると全てのデータが削除されますのでご注意ください。プロテクト(保護)されたデータも削除されます。
- ◆ 削除されたデータ(画像など)は元に戻りませんのでご注意ください。



ご使用の前に

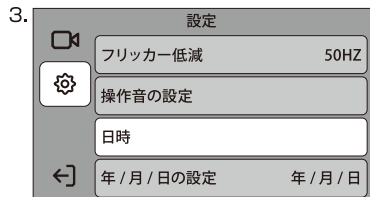
日時の設定

カメラをご使用の前に、日付表示と日時の設定を行います。

1. 画面をタッチします。
2. 画面右の設定アイコン  をタッチします。
画面左の  アイコンをタッチして「設定モード」にします。
3. 「日時」の設定をタッチします。

●次ページへ続く

設定アイコン





ご使用の前に

●前ページより続き

4. 日時の設定を行います。

選択されている項目は赤枠表示されます。

年をタッチし、▲▼をタッチして年数を設定します。

5. 月をタッチし、▲▼をタッチして月を設定します。

6. 日をタッチし、▲▼をタッチして日を設定します。

7. 時間をタッチし、▲▼をタッチして時間を設定します。

8. 分をタッチし、▲▼をタッチして分を設定します。

9. OKをタッチすると時間設定が終了し、設定モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



◆ 日付／時刻は静止画・動画共にファイルデータとして記録されますのでできるだけ正確に設定してください。

◆ 日付／時刻は初期設定（全てリセット）すると工場出荷時の数値に戻ります。



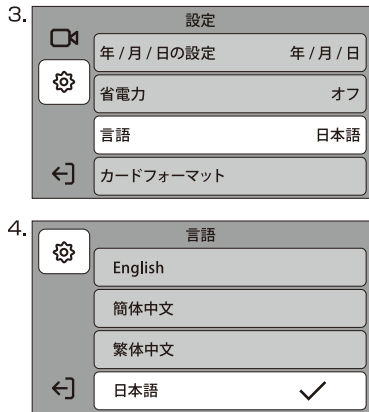
ご使用の前に

言語の設定（初期設定：日本語）

カメラをご使用の前に、言語の設定を行います。

1. 画面をタッチします。
2. 画面右の設定アイコン  をタッチします。
画面左の  アイコンをタッチして「設定モード」にします。
3. 言語をタッチします。
4. 必要な言語設定に応じて画面をスワイプしてタッチしてください。
5. 画面左の戻るアイコン  をタッチし、動画撮影（静止画撮影）モードに戻ります。

※ボタン（上、下、OK、MODE）、ズームレバー（左、右）でも設定できます。

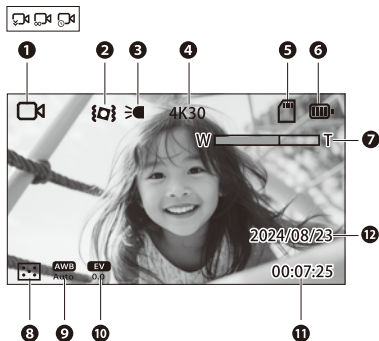


- 13の言語に対応しています。
- リセットすると言語は日本語が表示されます。



動画モード

ビデオモードの 液晶モニター表示



	現在の撮影モード(動画モード)を表示します。
1	スローモーションビデオ P.47参照 リピート録画 P.49参照 タイムラプスビデオ P.51 参照 アイコンを表示します。
2	手振れ軽減 P.43参照
3	内蔵LEDライト P.40参照
4	4K30 ビデオサイズ 現在のビデオサイズを表示しています。P.42参照
5	メモリーカード挿入を表示しています。P.30参照
6	電池残容量 電池残量を表示します。P.21 参照
7	ズームインジケーター ズーム領域を表示します。P.39参照
8	測光モード 現在の測光モードを表示しています。P.80参照
9	ホワイトバランス 現在のホワイトバランス設定を表示しています。P.81参照
10	露出 現在の露出設定を表示しています。P.44参照
11	00:07:25 動画撮影可能時間
12	2024/08/23 日時設定 動画に日付を表示します。P.45参照



動画モード

ビデオの撮影

動画を撮影します。

1. ビデオカメラの電源をオンにします。
2. モードボタン  または、画面左上のアイコン  をタッチして、ビデオモードにします。
3. 液晶モニターで被写体を捉えます。
必要に応じてズームを使用して構図を決めます。
4. 動画ボタンを押して撮影を開始します。
5. モードボタン  を押すと、撮影を一時停止します。
再度モードボタン  を押すと、撮影を再開します。
6. 動画ボタンを押すと撮影を終了し、
動画撮影モードに戻ります。

※対象バッテリーの撮影時間の目安は、約117分です。
ビデオサイズ 4K30撮影時の目安になります。



- メモリー残容量が無くなると、カメラは自動的に撮影を終了します。
- 動画撮影中および一時停止中は、省電力機能は作動しません。
- タッチパネル操作で録画のスタート、一時停止、再開、停止はできません。
- 長時間録画すると動画が分割されたままデータが保存されます。
1ファイルの最大サイズが約4GBです。

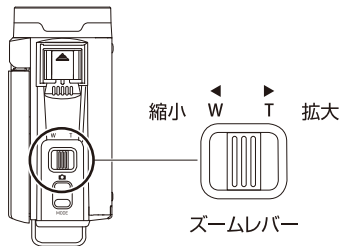


動画モード

ズーム撮影

本製品は3倍の光学ズーム、
3.3倍のデジタルズームが搭載されています。

ズームレバーをT側に回すと、ズームイン(拡大)します。
ズームレバーをW側に回すと、ズームアウト(縮小)します。



ズーム
インジケーター



- 光学ズームが3倍になりましたら一度ズームボタンから指を離し、再度ズームボタンをT側に押すとデジタルズームが動作します。ズームアウト(縮小)の場合も同様です。
- デジタルズーム使用時はズーム倍率が大きくなると、撮影した画像の解像度は低下します。
- 動画撮影中は、レンズやカメラの構造上、本体内部の作動音などが記録されてしまうことがあります。
- ズームレバーの操作は、なるべくゆっくりとレバーを動かしてください。



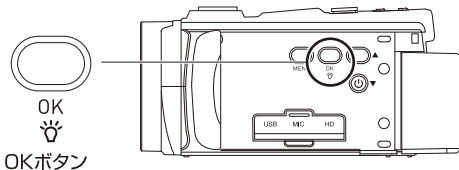
動画モード

内蔵LEDライトの設定

内蔵LEDライトを設定します。

OKボタンを押すと内蔵LEDライトが点灯します。

再度、OKボタンを押すと内蔵LEDライトが消灯します。



内蔵LEDライトアイコン





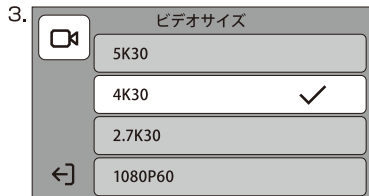
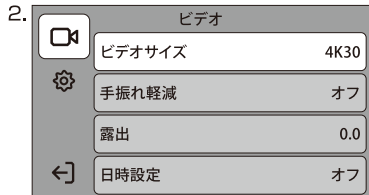
動画モード

📺 動画撮影メニュー

動画撮影時の設定をします。

1. 画面をタッチし、画面右の設定アイコン  をタッチします。
ビデオアイコン  をタッチします。
撮影メニューが表示されます。
2. 設定する項目を選択し、タッチします。
サブメニューが表示されます。
3. いずれかを選択し、タッチします。
4. 画面左の戻るアイコン  タッチし、
動画撮影モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。





動画モード

▶▶ ビデオサイズ (初期設定: 4K30)

撮影するビデオサイズを設定します。

1. 画面をタッチし、画面右の設定アイコン をタッチします。
ビデオアイコン をタッチします。撮影メニューが表示されます。
2. 「ビデオサイズ」を選択し、タッチします。
3. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

5K30fps(補間) : (5120×2880)

4K30fps : (3840×2160)

2.7K30fps : (2688×1512)

1080P60fps : (1920×1080)

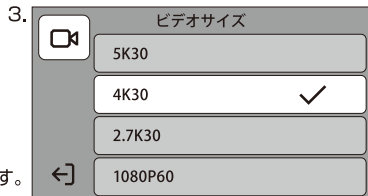
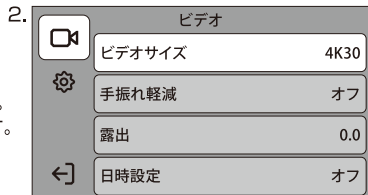
1080P30fps : (1920×1080)

720P60fps : (1280×720)

720P30fps : (1280×720)

4. 画面左の戻るアイコン をタッチすると撮影メニューに戻ります。
再度、戻るアイコン をタッチすると
動画撮影モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



- 補間とは、ある既知の数値データを基にして、既知データ間の値を埋めるものです。
- サイズが大きいほど高画質ですが、データ容量も大きくなり、記録可能時間が短くなります。
- 長時間録画すると動画が分割されたままデータが保存されます。1ファイルの最大サイズが約4GBです。



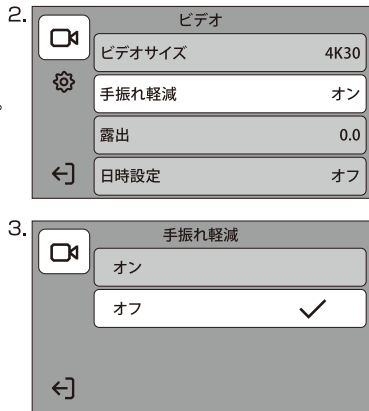
動画モード

▶▶ 手振れ軽減 (初期設定: オン)

ビデオ撮影時の手振れを軽減します。

1. 画面をタッチし、画面右の設定アイコン  をタッチします。
ビデオアイコン  をタッチします。
撮影メニューが表示されます。
2. 「手振れ軽減」を選択し、タッチします。
3. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
オン: 手振れ軽減を有効にします。
オフ: 手振れ軽減を無効にします。
4. 画面左の戻るアイコン  タッチすると
撮影メニューに戻ります。
再度、戻るアイコン  をタッチすると
動画撮影モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも
設定できます。



● 動画モードのみの機能です。



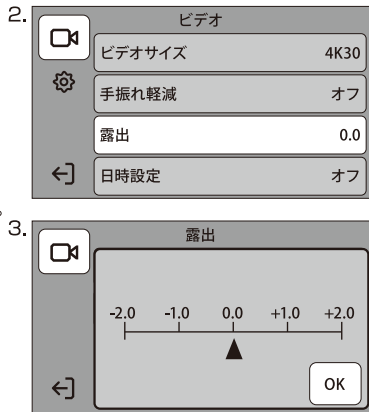
動画モード

▶▶ 露出 (初期設定: オフ)

手動で露出値を変更する場合に使用します。
撮影画像が暗く潰れる場合は+ (明るく) 補正し、
明るすぎる場合には- (暗く) 補正します。
露出値は、 ± 2.0 (1EVステップ) の間で
調整することができます。

1. 画面をタッチし、画面右の設定アイコン  をタッチします。
2. ビデオアイコン  をタッチします。
撮影メニューが表示されます。
3. 「露出」を選択し、タッチします。
4. 露出の設定画面が表示されます。
露出値は、 -2.0 から $+2.0$ です。
調整値をタッチし、OK をタッチします。
5. 画面左の戻るアイコン  タッチすると
撮影メニューに戻ります。
再度、戻るアイコン  をタッチすると
動画撮影モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



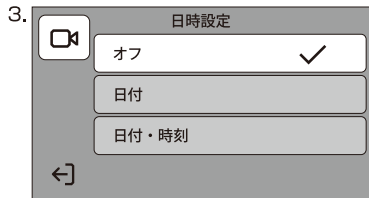
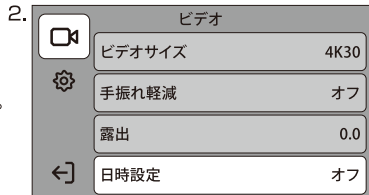


動画モード

▶▶ 日時設定 (初期設定: オフ)

撮影する動画に日付を表示することができます。

1. 画面をタッチし、画面右の設定アイコン をタッチします。
2. ビデオアイコン をタッチします。
撮影メニューが表示されます。
3. 「日時設定」を選択し、タッチします。
4. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
オフ : 日付表示設定をしません。
日付 : 日付のみ表示を設定します。
日付・時刻 : 日付と時刻の表示を設定します。
5. 画面左の戻るアイコン タッチすると
撮影メニューに戻ります。
戻るアイコン をタッチすると
動画撮影モードに戻ります。



※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。」に変更してください



- 「日時設定」設定時に、カメラの日付／時刻が正しいかを確認してください。



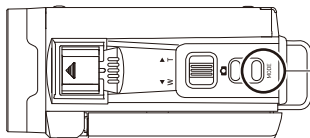
動画モード

📺 動画撮影メニュー（モードメニュー）

モードメニューからビデオ撮影時の設定をします。

1. モードボタン  または、画面左上のアイコンをタッチします。
動画・静止画撮影メニューを表示します。
2. 表示したアイコンのいずれかを選択し、タッチします。
3. 画面をタッチし、設定アイコン  をタッチします。
4. 画面左上に選択した項目のアイコンが表示されます。
選択した項目をタッチします。
5. サブメニューが表示されます。
項目のいずれかを選択し、タッチします。
6. 画面左の戻るアイコン  タッチし、
戻るアイコン  タッチすると
動画撮影モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも
設定できます。



モードボタン



動画モード

▶▶ スローモーションビデオ

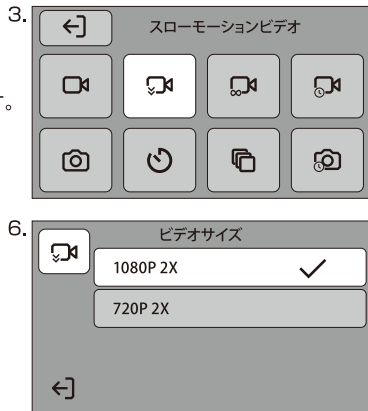
スローモーション撮影をします。

1. モードボタン  または、画面左上のアイコンをタッチします。
2. 動画・静止画撮影メニューが表示されます。
3. 「スローモーションビデオ」を選択し、タッチします。
4. 画面をタッチし、設定モード  アイコンをタッチします。
5. 「ビデオサイズ」をタッチします。
サブメニューが表示されます。
6. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
1080P 2X :ビデオサイズ1080Pで撮影します。
720P 2X :ビデオサイズ720Pで撮影します。
7. 画面左の戻るアイコン  タッチし、
戻るアイコン  タッチすると
動画撮影モードに戻ります。

※ビデオサイズ、露出、日時設定の設定もできます。

ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。

●次ページへ続く



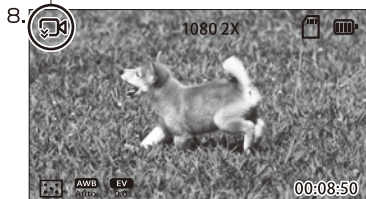


動画モード

●前ページより続き

8. 動画ボタンを押して撮影を開始します。
9. 動画ボタンを押すと撮影を終了し、スローモーション撮影画面に戻ります。

スローモーションビデオアイコン



- 「スローモーションビデオ」の設定条件は、電源を入れなおしても、保持されます。
- ビデオモードのみの機能です。



動画モード

リPEAT録画

リPEAT録画は録画時間を1分、3分、5分、10分の長さを停止するまで繰り返し録画します。

1. モードボタン  または、画面左上のアイコンをタッチします。
2. 動画・静止画撮影メニューが表示されます。
3. 「リPEAT録画」を選択し、タッチします。
4. 画面をタッチし、設定モード  アイコンをタッチします。
5. 「ファイルの長さ」をタッチします。
サブメニューが表示されます。
6. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
1分 : 1分間の録画を繰り返し撮影します。
3分 : 3分間の録画を繰り返し撮影します。
5分 : 5分間の録画を繰り返し撮影します。
10分 : 10分間の録画を繰り返し撮影します。
7. 画面左の戻るアイコン  タッチし、
戻るアイコン  タッチすると動画撮影モードに戻ります。

※ビデオサイズ、手振れ軽減、露出、日時設定の設定もできます。
ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。

●次ページへ続く



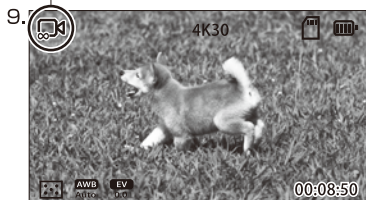


動画モード

●前ページより続き

8. 動画ボタンを押して撮影を開始します。
9. モードボタン  を押すと、撮影を一時停止します。
再度モードボタン  を押すと、撮影を開始します。
10. 動画ボタンを押すと撮影を終了し、
リピート録画撮影画面に戻ります。

リピート録画アイコン



- 「リピート録画」の設定条件は、電源を入れなおしても、保持されます。
- ビデオモードのみの機能です。



動画モード

▶▶ タイムラプスビデオ

一定間隔で撮影した静止画を合成し、動画ファイルとして保存します。

1. モードボタン  または、画面左上のアイコンをタッチします。
2. 動画・静止画撮影メニューが表示されます。
3. 「タイムラプスビデオ」を選択し、タッチします。
4. 画面をタッチし、設定モード  アイコンをタッチします。
5. 「間隔」をタッチします。
6. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
 - 1秒 : 動画ボタンを押すと1秒おきに撮影します。
 - 3秒 : 動画ボタンを押すと3秒おきに撮影します。
 - 5秒 : 動画ボタンを押すと5秒おきに撮影します。
 - 10秒 : 動画ボタンを押すと10秒おきに撮影します。
 - 30秒 : 動画ボタンを押すと30秒おきに撮影します。
 - 1分 : 動画ボタンを押すと1分おきに撮影します。

●次ページへ続く





動画モード

●前ページより続き

7 「時間設定」をタッチします。

8. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

無制限：前項目で設定した間隔を停止するまで撮影します。

5分：連続して前項目で設定した間隔で撮影します。

10分：連続して前項目で設定した間隔で撮影します。

15分：連続して前項目で設定した間隔で撮影します。

20分：連続して前項目で設定した間隔で撮影します。

30分：連続して前項目で設定した間隔で撮影します。

60分：連続して前項目で設定した間隔で撮影します。

9. 画面左の戻るアイコン<]タッチし、

戻るアイコン<]タッチすると

動画撮影モードに戻ります。

10. 動画ボタンを押すと撮影を開始します。

「タイムラプスビデオ」を終了するには、

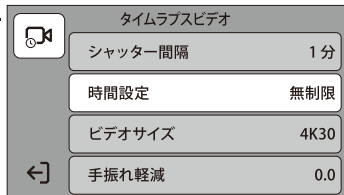
再度、動画ボタンを押します。

※ビデオサイズ、手振れ軽減、露出、日時設定の設定もできます。

ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。

※右下の時間は、生成される動画ファイルの撮影可能時間になります。

7.



タイムラプスアイコン

10.



●次ページへ続く



動画モード

- 前ページより続き



- 「タイムラプスビデオ」の設定条件は、電源を入れなおしても、保持されます。
- 動画のみの機能です。

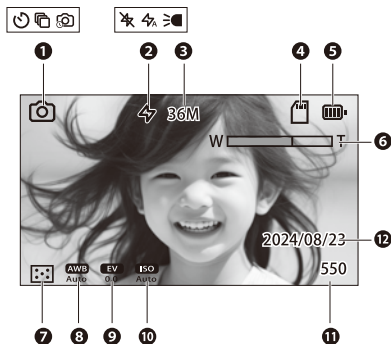


- ◆「タイムラプスビデオ」の撮影時間が長時間におよぶ場合、充電電池の残量、SDメモリーカードの残量により撮影を終了する場合があります。



静止画モード

静止画モードの 液晶モニター表示



	現在の撮影モード(静止画モード)を表示します。
①	セルフタイマー P.65参照 連続撮影 P.66参照 タイムラプス写真 P.67参照 アイコンを表示します。
②	フラッシュ設定 LEDライト点灯、オートフラッシュ、強制フラッシュ、フラッシュオフを表示しています。P.40参照
③	36M 画像サイズ 現在の静止画サイズを表示しています。
④	メモリーカード挿入を表示しています。P.30参照
⑤	電池残容量 電池残量を表示します。P.21参照
⑥	ズームインジケータ ズーム領域を表示します。P.39参照
⑦	測光モード 現在の測光モードを表示しています。P.80参照
⑧	ホワイトバランス 現在のホワイトバランス設定を表示しています。P.81参照
⑨	露出 現在の露出設定を表示しています。P.63参照
⑩	ISO 現在のISO感度を表示しています。P.60参照
⑪	静止画撮影可能枚数 550 現在のメモリーで撮影できる枚数を表示しています。
⑫	2024/08/23 日時設定 静止画に日付を表示します。P.63参照

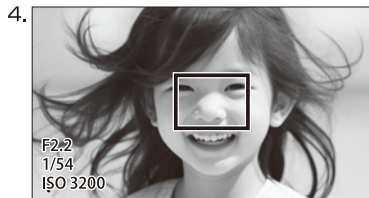
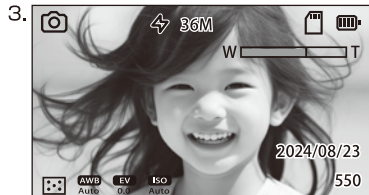


静止画モード

静止画の撮影

静止画を撮影します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. モードボタン  または、画面左上のアイコンタッチし、カメラアイコンをタッチします。
3. 液晶モニターで被写体を捉えます。
必要に応じてズームを使用して構図を決めます。
4. カメラをしっかりと構えて静止画ボタンを半押しします。
オートフォーカス機能で液晶モニター中央の  アイコンがピントが合うと緑色の表示が出ます。
ピントが合っていないと  アイコンが赤色に表示され、静止画ボタンが切れません。
5. 静止画ボタンを完全に押し込んで撮影します。



- 被写体周辺の光量が不足している場合、手ぶれにご注意ください。
内蔵フラッシュまたは三脚などの使用をおすすめします。



静止画モード

▶ ズーム撮影

P.39「ズーム撮影」(動画モード)をご覧ください。

▶ 内蔵LEDライトの撮影

P.40「内蔵LEDライトの設定」(動画モード)をご覧ください。



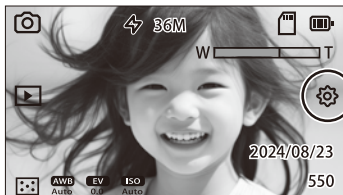
静止画モード

静止画撮影メニュー

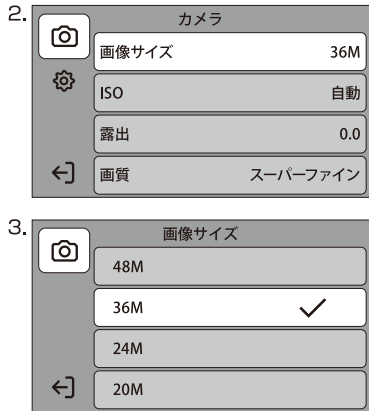
静止画撮影時の設定をします。

1. 画面をタッチし、画面右の設定アイコン  をタッチします。
カメラアイコン  をタッチします。
撮影メニューが表示されます。
2. 設定する項目を選択し、タッチします。
サブメニューが表示されます。
3. いずれかを選択し、タッチします。
4. 画面左の戻るアイコン  タッチし、
静止画撮影モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



設定アイコン





静止画モード

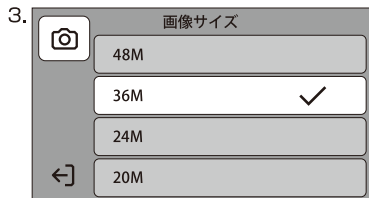
》 画像サイズ (初期設定: 36M)

画像サイズを設定します。

1. 画面をタッチし、画面右の設定アイコン  をタッチします。
2. カメラアイコン  をタッチします。
撮影メニューが表示されます。
3. 「画像サイズ」を選択し、タッチします。
4. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
48M(補間): (8000×6000)
36M(補間): (6880×5160)
24M(補間): (5600×4200)
20M(補間): (5120×3840)
16M(補間): (4640×3480)
12M(補間): (4032×3024)
8M : (3264×2448)
5M : (2592×1944)
5. 画面左の戻るアイコン  タッチすると撮影メニューに戻ります。
戻るアイコン  をタッチすると
静止画撮影モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。

●次ページへ続く





静止画モード

●前ページより続き



- 補間とは、ある既知の数値データを基にして、既知データ間の値を埋めるものです。
- サイズが大きいほど高画質ですが、データ容量も大きくなり、撮影可能枚数が少なくなります。



静止画モード

》 ISO感度 (初期設定: 自動)

撮影時の感度を設定します。

感度を上げると暗い場所での撮影も可能になりますが、ノイズが増え、画質が低下します。感度を下げると、ノイズが少なくなめらかな画質を得ることができます。

1. 画面をタッチし、画面右の設定アイコン  をタッチします。
2. カメラアイコン  をタッチします。
撮影メニューが表示されます。
3. 「ISO」を選択し、タッチします。

2.



●次ページへ続く



静止画モード

●前ページより続き

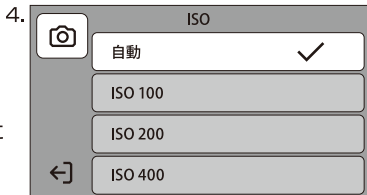
4. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

- 自動 : 自動で調整します。
- ISO 100 : 屋外の晴天時での撮影に適しています。
- ISO 200 : 屋外の曇天時、または明るい室内での撮影に適しています。
- ISO 400 : 屋外の曇天時、または光量が少ない室内でLEDフラッシュを発光して撮影する場合に適しています。
- ISO 800 : 光量が少ない状況下で、LEDフラッシュを発光せずに撮影する場合に適しています。
- ISO 1600 : 光量が少ない状況下で、LEDフラッシュを発光せずに撮影する場合に適しています。
- ISO 3200 : 極端に光量が少ない状況下で、LEDフラッシュを発光せずに撮影する場合に適しています。

5. 画面左の戻るアイコン<]タッチすると撮影メニューに戻ります。

戻るアイコン<]をタッチすると静止画撮影モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



● 上記説明はあくまでも目安です。撮影結果を確認しながら、撮影状況に合わせて設定してください。



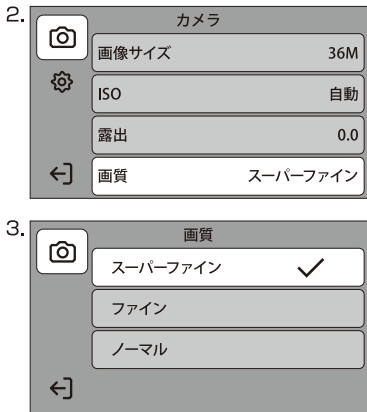
静止画モード

画質 (初期設定: スーパーファイン)

撮影する静止画の画質を設定します。

1. 画面をタッチし、画面右の設定アイコン  をタッチします。
2. カメラアイコン  をタッチします。
撮影メニューが表示されます。
3. 「画質」を選択し、タッチします。
4. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
スーパーファイン
ノーマル
ファイン
5. 画面左の戻るアイコン  タッチすると
撮影メニューに戻ります。
戻るアイコン  をタッチすると
静止画撮影モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



- 高画質なほど鮮明ですが、データ容量も大きくなり、撮影可能枚数が少なくなります。
- 静止画のみの機能です。



静止画モード

▶▶ 露出

P.44「露出」(動画モード)をご覧ください。

▶▶ 日時設定

P.45「日時設定」をご覧ください。



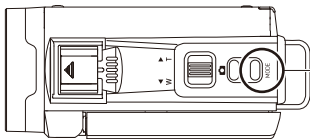
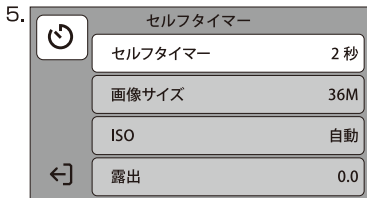
静止画モード

2. 静止画撮影メニュー（モードメニュー）

モードメニューから静止画撮影時の設定をします。

1. モードボタン  または、画面左上のアイコンをタッチします。
2. 表示したアイコンのいずれかを選択し、タッチします。
3. 画面をタッチし、設定アイコン  をタッチします。
4. 画面左上に選択した項目のアイコンが表示されます。
選択した項目のアイコンをタッチします。
5. サブメニューが表示されます。
画面をスワイプしていずれかを選択し、タッチします。
6. 画面左の戻るアイコン  タッチし、
戻るアイコン  タッチすると
静止画撮影モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



モードボタン



静止画モード

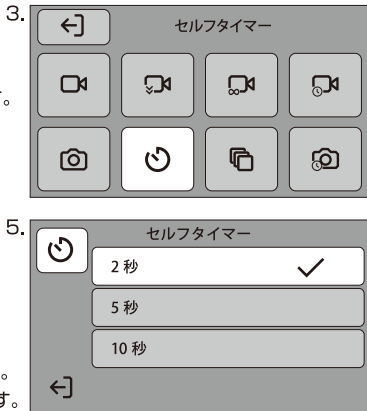
》 セルフタイマー

セルフタイマーを設定をします。

1. モードボタン  または、画面左上のアイコンをタッチします。
2. 動画・静止画撮影メニューが表示されます。
3. 「セルフタイマー」を選択し、タッチします。
4. 画面をタッチし、設定モード  アイコンをタッチします。
「セルフタイマー」をタッチします。
5. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
2秒 : 静止画ボタンを押してから約2秒後に撮影します。
5秒 : 静止画ボタンを押してから約5秒後に撮影します。
10秒 : 静止画ボタンを押してから約10秒後に撮影します。
6. 画面左の戻るアイコン  タッチし、
戻るアイコン  タッチすると静止画撮影モードに戻ります。
7. 静止画ボタンを押すとLEDインジケーターが点滅し撮影します。
液晶画面は、カウント数字が表示されます。

※画像サイズ、ISO、露出、画質、日時設定の設定もできます。

ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



- 「セルフタイマー」の設定条件は、電源を入れなおしても、保持されます。
- モード切替えを行うと設定はオフになります。
- 静止画のみの機能です。



静止画モード

》 連続撮影

連続撮影の設定をします。

1. モードボタン  または、画面左上のアイコンをタッチします。
2. 動画・静止画撮影メニューが表示されます。
3. 「連続撮影」を選択し、タッチします。
4. 画面をタッチし、設定モード  アイコンをタッチします。
「連続撮影」をタッチします。
5. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
3枚 : 静止画ボタンを押すと3枚連続撮影します。
5枚 : 静止画ボタンを押すと5枚連続撮影します。
10枚 : 静止画ボタンを押すと10枚連続撮影します。
6. 画面左の戻るアイコン  タッチし、
再度、戻るアイコン  タッチすると
静止画撮影モードに戻ります。

※画像サイズ、ISO、露出、画質、日時設定の設定もできます。
ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



- 「連続撮影」の設定条件は、電源を入れなおしても、保持されます。
- モード切替えを行うと設定はオフになります。
- 静止画のみの機能です。



静止画モード

》 タイムラプス写真

一定間隔で撮影した画像を静止画ファイルで保存します。

1. モードボタン  または、画面左上のアイコンをタッチします。

2. 動画・静止画撮影メニューが表示されます。

3. 「タイムラプス撮影」を選択し、タッチします。

4. 画面をタッチし、設定モード  アイコンをタッチします。
「シャッター間隔」をタッチします。

5. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

3秒 : 静止画ボタンを押すと3秒おきに撮影します。

5秒 : 静止画ボタンを押すと5秒おきに撮影します。

10秒 : 静止画ボタンを押すと10秒おきに撮影します。

30秒 : 静止画ボタンを押すと30秒おきに撮影します。

1分 : 静止画ボタンを押すと1分おきに撮影します。

●次ページへ続く





静止画モード

●前ページより続き

6. 「時間設定」をタッチします。

7. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

無制限：連続して前項目で設定した間隔を撮影します。

5分：連続して前項目で設定した間隔を撮影します。

10分：連続して前項目で設定した間隔を撮影します。

15分：連続して前項目で設定した間隔を撮影します。

20分：連続して前項目で設定した間隔を撮影します。

30分：連続して前項目で設定した間隔を撮影します。

60分：連続して前項目で設定した間隔を撮影します。

8. 画面左の戻るアイコン<]タッチし、

戻るアイコン<]タッチすると静止画撮影モードに戻ります。

9. 静止画ボタンを押すと撮影を開始します。

「タイムラプス写真」を終了するには、静止画ボタンを押します。

※画像サイズ、ISO、露出補正、画質、日付スタンプの設定もできます。

ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。

3.



9.



●「タイムラプス写真」の設定条件は、電源を入れなおしても、保持されます。

●モード切替えを行うと設定はオフになります。

●静止画のみの機能です。

●本機能では動画は生成されません。



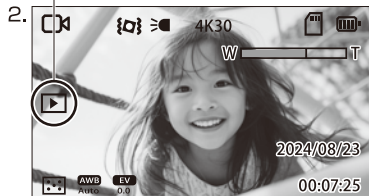
再生モード

📺 ファイルの再生

最後に撮影されたファイルが液晶モニターに表示されます。
液晶モニター左上に、
動画／静止画ファイルアイコン  が表示されます。
※動画再生時は、左下に動画再生アイコン  が表示されます
画面をスワイプして再生するファイルを選択します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. 画面をタッチし、画面左の再生アイコン  をタッチし、「再生モード」にします。
3. 左右にスワイプして、再生したいファイルを選択します。

再生アイコン



動画ファイル再生アイコン



動画／静止画ファイルアイコン





再生モード

▶ 動画再生モードの液晶モニター表示



❶  現在の再生モード(ビデオ)を表示します。

❷ 5/33 ファイル番号／全ファイル数

❸  音量アイコン（再生中のみ表示されます）

❹  動画再生アイコン

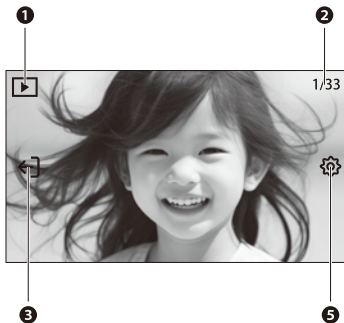
❺  戻る（撮影モードに戻ります）

❻  設定（再生メニューを表示）



再生モード

静止画再生モードの液晶モニター表示



①  現在の再生モード(静止画)を表示します。

② 1/33 ファイル番号／全ファイル数

③  戻る(撮影モードに戻ります)

④  設定(再生メニューを表示)



再生モード

再生ズーム

静止画ファイルの表示中、画像を拡大表示することができます。

1. 静止画ファイルを表示します。
2. ピンチイン・ピンチアウトして拡大、縮小表示されます。
3. 画面をスワイプすると上下左右に移動します。
上／下ボタン押す、またはズームレバーをW／T側に押しても上下左右に移動します。
4. メニューボタン  を押すと、通常表示に戻ります。



● 静止画ファイルのみの機能です。

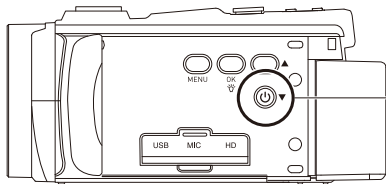


再生モード

クイック消去

記録したファイルを消去します。

1. 消去したいファイルを表示します。
2. 下ボタンを押します。
下記のいずれかを選択し、OKボタン  を押します。
3. はい : 表示中のファイルを削除します。
いいえ : 表示中のファイルを削除しません。
4. OKボタン  を押すと静止画再生表示に戻ります。



下ボタン
クイック消去



- 消去したファイルは元に戻せませんのでご注意ください。
- ファイルロック(保護)されたファイルは消去できません。



再生モード

▶ 動画ファイルの再生

動画ファイルを液晶モニターで再生します。

1. 動画ファイルを表示します。
2. 画面をタッチします。
3. 再生アイコン ▶ をタッチするか
OKボタン  を押すと再生を開始します。
4. 再生中に  アイコンタッチするか
OKボタン  を押すと一時停止し、
再度 ▶ アイコンをタッチするか
OKボタン  を押すと再生を再開します。
5. 再生中に液晶パネルタッチすると
停止アイコン  が表示されます。
停止アイコン  をタッチするか
メニューボタン  を押すと再生を停止し、
動画の最初のシーンに戻ります。
6. 再生中にズームレバーをT側に回すと早送り再生し、W側に回すと早巻き戻し再生します。
7. 上ボタンを押すと音量が大きくなり、下ボタンを押すと音量が小さくなります。
※再生中の音量は、上ボタンを「長押し」しても音量を上げられません。
下ボタンは1回ずつ押してください。「長押し」すると電源がオフになります。

3.4.



5.





再生モード

再生メニュー

再生メニューモードの様々な設定を行います。

1. 画面をタッチし、画面左の再生アイコン  をタッチするか、モードボタン  を2回押して「再生モード」にします。
最後に撮影されたファイルが液晶モニターに表示されます。
2. 画面をスワイプして、再生メニューで設定するファイルを選択します。
3. 画面右の設定アイコン  をタッチするか、メニューボタン  を押して再生メニューを表示します。
4. 設定を行う項目を選択し、タッチします。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



設定アイコン





再生モード

削除

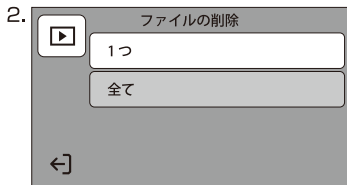
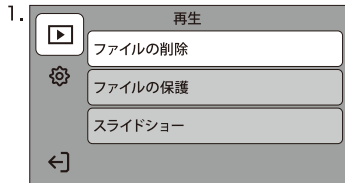
記録したファイルを削除します。

1. 「ファイルの削除」を選択し、タッチしてサブメニューを表示します。
2. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
1つ：表示されたファイルを削除します。
全て：全てのファイルを削除します。
3. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
「はい」を選択すると削除します。
「いいえ」を選択すると削除されず、再生モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



- 削除したファイルは元に戻せませんのでご注意ください。
- 保護されている記録ファイルは削除されません。





再生モード

▶▶ 保護

撮影したファイルの誤消去を防ぐために保護します。

1. 「ファイルの保護」を選択し、
タッチしてサブメニューを表示します。
2. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

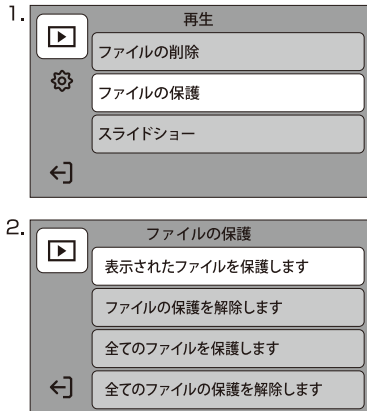
表示されたファイルを保護します

ファイルの保護を解除します

全てのファイルを保護します

全てのファイルの保護を解除します

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



- 保護されたファイルには液晶モニターに「」アイコンが表示されます。
- フォーマットすると保護されたファイルも消去されます。



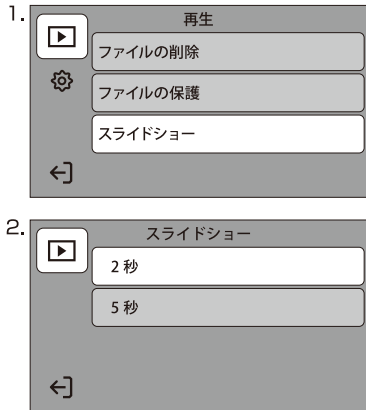
再生モード

▶▶ スライドショー

SDHC/SDXCメモリーカードに記録されている全ての静止画を、一定の間隔で表示します。

1. 「スライドショー」を選択し、タッチしてサブメニューを表示します。
2. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
2秒：ファイルの表示間隔を2秒に設定します。
5秒：ファイルの表示間隔を5秒に設定します。
3. スライドショーを開始します。
スライドショー中に画面をタッチします。
画面右に「■」アイコンが表示されます。
「■」アイコンをタッチするとスライドショーを終了します。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



● 静止画のみの機能です。動画は表示されず、スキップされます。



設定モード

設定メニュー

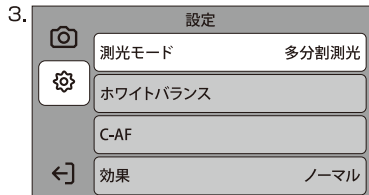
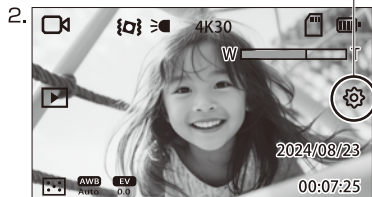
カメラの様々な設定を行います。

1. カメラの電源をオンにします。
2. 画面をタッチし、画面右の設定アイコン  をタッチして「設定モード」にします。
3. 画面左の設定アイコン  をタッチして設定項目を表示します。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。

※最後に設定した設定項目が保持されます。

設定アイコン





設定モード

測光モード(初期設定：多分割測光)

測光モードには下記の3つのモードにより撮影の露出を調整することができます。

1. 「測光モード」を選択し、
タッチしてサブメニューを表示します。
2. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

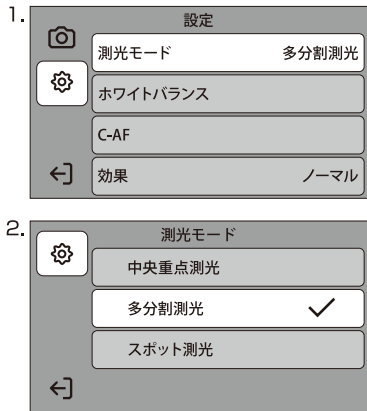
中央重点測光：画面の中央付近に特化して露出設定を行うモード

多分割測光：画面全体からバランスを考えた露出設定を行うモード

スポット測光：画面内で限定的なポイントの露出を基準とするモード

3. 設定モード画面に戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。





設定モード

▶▶ ホワイトバランス (初期設定: 自動)

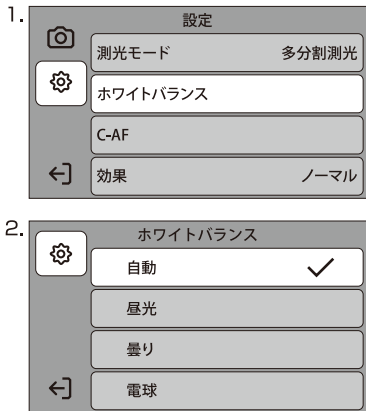
様々な被写体周辺の状況に応じて
ホワイトバランスを調整し、希望の色調に近づけます。

1. 「ホワイトバランス」を選択し、タッチします。
2. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

自動 : 自動で調整します。
昼光 : 屋外の晴天時での撮影に適しています。
曇り : 屋外の曇天時、日陰での撮影に適しています。
電球 : 室内の白熱灯下での撮影に適しています。
蛍光灯 (H) : 室内の蛍光灯下(青色系)での撮影に適しています。
蛍光灯 (L) : 室内の蛍光灯下(赤色系)での撮影に適しています。

3. 設定モード画面に戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも
設定できます。





設定モード

》 C-AF(初期設定: オン)

常に被写体に対して大まかにピントを合わせる機能です。

1. 「C-AF」を選択し、タッチしてサブメニューを表示します。
2. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

オン

オフ

3. 設定モード画面に戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。





設定モード

▶▶ 効果(初期設定：ノーマル)

撮影する静止画・動画に効果を加えることで、
印象の異なるファイルにします。

1. 「効果」を選択し、タッチしてサブメニューを表示します。
2. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

ノーマル : 効果を加えません。

白黒 : 白黒画像にします。

ナチュラル : 自然光のような効果を与えます。

ネガ : ネガフィルムのような画像になります。

暖色 : 温かみのある効果を加えます。

コントラスト : コントラストメリハリのある
陰影のはっきりした画像にします。

3. 設定モード画面に戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも
設定できます。





設定モード

フリッカー低減(初期設定: 50Hz)

撮影場所によって、正しい電源周波数を選択し、
蛍光灯のチラツキを抑制します。

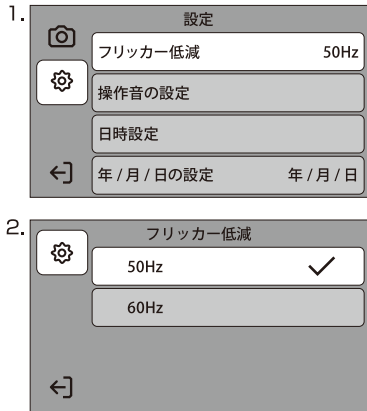
1. 「フリッカー低減」を選択し、
タッチしてサブメニューを表示します。
2. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

50Hz: 主に東日本

60Hz: 主に西日本

3. 設定モード画面に戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも
設定できます。



- 日本では50Hzと60Hzの交流電源が使われています。
静岡県の富士川から新潟県の糸魚川あたりを境に東側が50Hz、西側が60Hzです。



設定モード

操作音の設定

カメラの操作に関する操作音を設定します。

1. 「操作音の設定」を選択し、
タッチしてサブメニューを表示します。
2. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

シャッター音

オン：シャッター音を有効にします。

オフ：シャッター音を無効にします。

操作音

オン：操作音を有効にします。

オフ：操作音を無効にします。

音量

オフ：シャッター音と操作音を無効にします。

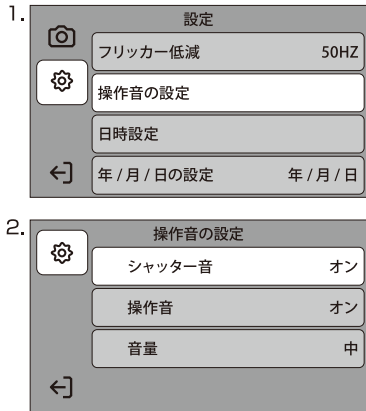
小

中

大

3. 画面左の戻るアイコン タッチすると設定メニューに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。





設定モード

日時設定

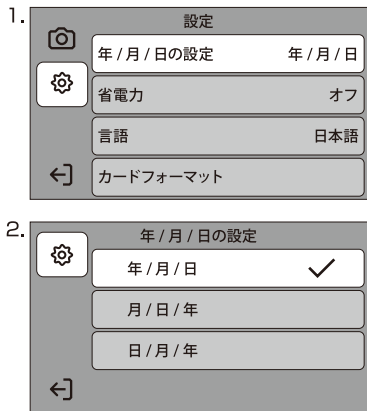
P.34「日時の設定」をご覧ください。

年/月/日の設定

年/月/日設定の表示順を設定します。

1. 「年/月/日の設定」を選択し、
タッチしてサブメニューを表示します。
2. 下記のいずれかを選択し、タッチします。
年/月/日：年／月／日の順で表示します。
月/日/年：月／日／年の順で表示します。
日/月/年：日／月／年の順で表示します。
3. 設定モード画面に戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。





設定モード

▶▶ 省電力(初期設定: オフ)

カメラの操作をしない時間が一定以上続くと、電力節約のため、カメラの電源が自動的にオフになります。

1. 「省電力」を選択し、タッチしてサブメニューを表示します。
2. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

オフ: 自動的にオフしません。

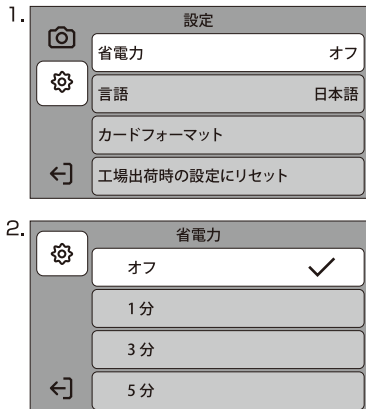
1分: 1分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。

3分: 3分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。

5分: 5分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。

3. 設定モード画面に戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



- USB充電器を接続している時は本機能は無効です。



設定モード

言語

P.36「言語の設定」をご覧ください。

カードフォーマット

P.32「SDメモリーカードのフォーマット」をご覧ください。

リセット

カメラの設定を工場出荷の状態に戻します。

1. 「工場出荷時の設定にリセット」をタッチしてサブメニューを表示します。

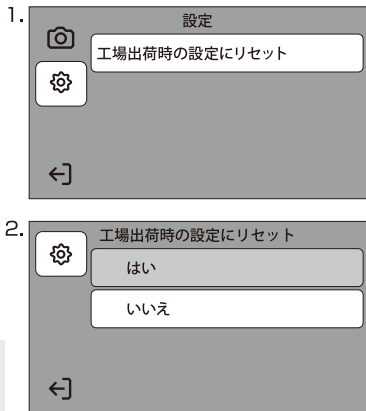
2. 下記のいずれかを選択し、タッチします。

はい : 初期設定に戻します。

いいえ : 初期設定に戻しません。

3. 設定モードに戻ります。

※ボタン(上、下、OK、MODE)、ズームレバー(左、右)でも設定できます。



- リセットすると日付／時刻もリセットされます。
- リセットすると、カメラの言語表示が日本語に戻ります。



パソコンとの接続

パソコンとの接続

カメラとパソコンを接続します。

1. カメラの電源をオンにします。

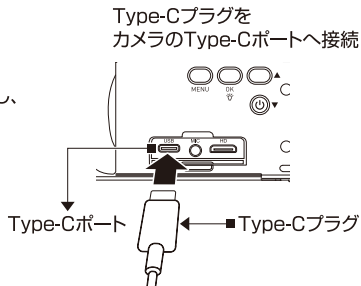
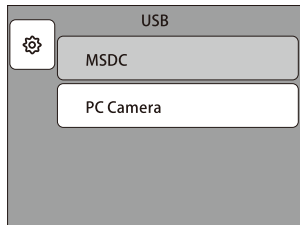
付属USBケーブルのUSBプラグ(大きい方)をパソコンに接続し、Type-Cプラグ(小さい方)をカメラに接続します。

モード設定

パソコンと接続するモードを選択します。

1. 液晶モニターに「MSDC」「PC Camera」が表示されます。
いずれかを選択し、タッチします。

●次ページに続く





パソコンとの接続

●前ページより続き

》MSDC

パソコンと接続し、カメラの記録ファイルをパソコンで確認したりパソコンに取り込むためのものです。

1. カメラの液晶モニターにUSB接続の画面が表示されます。
〈Windowsで使用する場合〉
PCに「リムーバブルディスク」として認識されます。
2. Windowsの場合、記録ファイルは、
「PC」→「USBドライブ」→「DCIM」→「100MEDIA」などにあります。
3. 終了する場合は、各OSに適した方法で
安全に付属のUSBケーブルを外してください。

》データの保存

〈Windowsで使用する場合〉

本製品をパソコンのUSBポートに接続すると、マイコンピュータに「リムーバブルディスク」として認識されますのでカメラのデータをパソコンに取り込むことができます。

1.



パソコン接続中の液晶画面表示



- お使いのパソコンのOS・バージョン等により表示は異なります。
- リムーバブルディスクはUSBドライブと表示されることもあります。



パソコンとの接続

転送時のご注意

画像をパソコンに取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。

- ◆ [リムーバブルディスク]からコピーしている際(画像取り込み時)は、USBケーブル、メモリーカードを絶対に抜かないでください。メモリーカードが破損する恐れがあります。
- ◆ [リムーバブルディスク]内にあるフォルダ及びファイルの名前を変更しないでください。
- ◆ [リムーバブルディスク]内にパソコンからデータなどをコピーしないでください。
カメラの動作が不安定になる原因になります。
- ◆ [リムーバブルディスク]をパソコンでフォーマットしないでください。
- ◆ [DCIM] フォルダ内にあるファイルデータは、カメラ内に保存されているファイルデータを表示しています。このフォルダにあるデータを削除してしまうと、カメラ内の画像が消去されてしまいますのでご注意ください。

ファイル名について

ファイル名は「DSCF」で始まり、連番の4桁の数字が後に付きます。新しいフォルダのファイル番号は0001から始まります。ファイル番号が9999を越える場合、新しいフォルダが作成されます。

- ◆ パソコン上でメモリーカード内のフォルダ名及びファイル名を変更しないでください。
カメラでファイルを再生できない可能性があります。



パソコンとの接続

▶ PC Camera

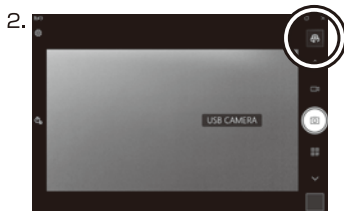
パソコンと接続してWEBカメラとしても使用できます。
はじめにデータ保護のため、
SDメモリーカードを取り外してください。

※例:Windows 11の場合

1. カメラとPCを付属USBケーブルで接続します。
電源ボタンを押します。
MSDCとPC Cameraが表示されます。
PC Cameraを選択し、タッチします。
液晶が右図のようになります。
2. Windowsのスタートボタンをクリックし、
設定の中のプライバシーとセキュリティをクリックします。
カメラのデバイスの設定をクリックし、
USBカメラをクリックします。
3. 「カメラ」アプリ上に本機の画像が表示されます。
4. WEBカメラを終了するには
カメラの電源をオフにしてからUSBケーブルを外します。



パソコン接続中の液晶画面表示





液晶テレビと接続する

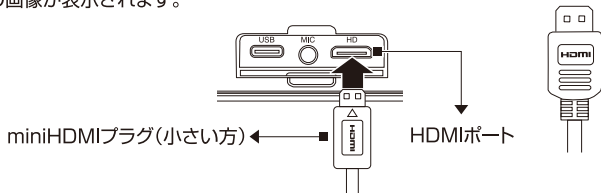
液晶テレビとの接続

付属のHDMIケーブルを使用して、ビデオと液晶テレビを接続します。

1. ビデオと液晶テレビの電源をオンにします。
2. 下図を参考に付属のminiHDMIプラグ(小さい方)をビデオのHDMIポートに接続します。
3. HDMIプラグのもう一方(大きい方)を液晶テレビのHDMI映像入力ポートに接続します。
4. 液晶テレビの入力切替をします。
液晶テレビにビデオの画像が表示されます。



HDMIプラグ(大きい方)を
液晶テレビの
HDMI映像入力ポートへ



- 液晶テレビのポート位置および操作はお使いの液晶テレビの取扱説明書をご覧ください。
- 液晶テレビと接続中はビデオの液晶モニターは点灯しません。



故障かな?と思ったら

[症状] 電源が入らない

[原因] 充電電池の取り付け方向が間違っている可能性があります。

[対策] 充電電池の ⊕ ⊖ を確認し、正しい方向でセットしてください。(P.19参照)

[原因] 電池残量が不足している可能性があります。

[対策] 充電電池を充電してください。(P.20参照)

[症状] 電池またはカメラが熱を持っている

[原因] カメラの連続使用または内蔵LEDライトによるもので異常ではありません。

[症状] 電源を入れるとすぐ切れる

[原因] 電池残量が不足している可能性があります。

[対策] 充電電池を充電してください。(P.20参照)

[症状] シャッターボタンを押しても写真が撮れない。

[原因] 静止画ボタンが完全に押されていない可能性があります。

[対策] 静止画ボタンを完全に押し込んでください。

[原因] SDHC/SDXCメモリーカードの容量がいっぱいになっている可能性があります。

[対策] 新しいSDHC/SDXCメモリーカードを使用するか、不要なファイルを消去してください。(P.27、P.76参照)



故障かな?と思ったら

[症状] シャッターボタンを押しても写真が撮れない。

[原因] SDメモリーカードが正しくフォーマットされていない可能性があります。

[対策] フォーマットできない場合、SDメモリーカードを交換してください。

[症状] ピントが合わない

[原因] レンズが汚れている可能性があります。

[対策] レンズペーパーか柔らかく乾いた布でレンズを拭いてください。

[症状] ファイルが削除できない

[原因] ファイルが保護されている可能性があります。

[対策] 保護を解除してください。(P.77参照)

[症状] ファイルをダウンロードできない

[原因] お使いのパソコンのハードディスクの空き容量が不足している可能性があります。

[対策] パソコンのハードディスクの空き容量をご確認ください。

[原因] カメラの電源が入っていない可能性があります。

[対策] カメラの電源を入れてください。



記録可能時間／枚数の目安

動画

SDHCメモリーカード 32GB スピードクラス10の場合

動画サイズ	記録可能時間
5K30	約79分
4K30	約98分
2.7K30	約112分
1080P60	約174分
1080P30	約222分
720P60	約234分
720P30	約264分



記録可能時間／枚数の目安

静止画

SDHCメモリーカード 32GB スピードクラス10の場合			
静止画サイズ	画 質		
	スーパーファイン	ファイン	ノーマル
48M(補間)	2667	3200	3984
36M(補間)	3603	4311	5364
24M(補間)	5395	6467	8070
20M(補間)	6467	7739	9634
16M	7803	9348	11657
12M	10263	12262	15229
8M	15479	18514	23029
5M	24210	28612	34971



- 撮影の状況・被写体によって記録されるファイルサイズが一定ではないため、記録可能時間／枚数に差がでます。動画・静止画ともに目安としてご参考ください。
- 記録可能時間／枚数に達する前に電池がなくなる場合がございます。
- 長時間録画すると動画が分割されたままデータが保存されます。1ファイルの最大サイズが4GBです。



仕様

仕様

イメージセンサー	1/2.8型 CMOS
総画素数	約860万画素
有効画素数	約846万画素
レンズ	f=3.3 - 9.7mm F2.0 - 3.7
焦点距離 (35mmフィルム換算)	22mm—65mm
ズーム	光学3倍、デジタル3.3倍
撮影距離	約0.5m～∞(W)、約1m～∞(T)
液晶モニター	3.0型 IPS(タッチパネル)
外部メモリー※1	SDHCメモリーカード (スピードクラス10):32GB(別売) SDXCメモリーカード (スピードクラス10またはUHSスピードクラス1以上):64～256GB(別売)
ファイル形式	静止画:JPG 動画:MP4



仕様

ビデオサイズ	5120×2880(補間)30fps、3840×2160 30fps 2688×1512 30fps、1920×1080 60fps 1920×1080 30fps、1280×720 60fps、1280×720 30fps
カメラサイズ	48M(補間)、36M(補間)、24M(補間)、20M(補間) 16M(補間)、12M(補間)、8M、5M
シャッタースピード	1/10秒～1/2500秒
ISO感度	オート、100、200、400、800、1600、3200
セルフタイマー	オフ、2秒、5秒、10秒
内蔵ライト	LED
露出補正	±2EV 1EVステップ
ホワイトバランス	オート、昼光、曇り、電球、蛍光灯(H)、蛍光灯(L)
手振れ軽減機能	電子式
電源	リチウムイオン充電電池 NP-FV5
入出力ポート	USB2.0 Type-C



仕様

DPOFプリント	非対応
ダイレクトプリント	非対応
フィルター径	52mm
寸法	約126×59×63mm
重量	約276g(付属品、充電電池を含まず) 約312g(充電電池、メモリーカードを含む参考値)
外付けマイク	指向特性：無指向性 感度：-34dB±3dB(0dB=1V/Pa at 1kHz) 周波数特性：100Hz-20KHz コネクター：φ3.5mmミニプラグ

※1. すべてのSDHC／SDXCメモリーカードで動作を保証するものではありません。

推奨するSDカードは弊社ホームページを参照してください。

※2. USB充電器は、別売：Type-A出力、1ポートDC5V 2A以下のものを使用してください。

セット内容

ビデオカメラ本体、リチウムイオン充電電池、レンズキャップ、リモコン、USBケーブル(Type-A to Type-C)
HDMIケーブル(HDMI to miniHDMI)、ケース、外付けマイク、マイク接続ケーブル、取扱説明書



仕様

必要なパソコン動作環境

カメラとパソコンをUSB接続にて使用する場合、以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

- 下記OSがプリインストールされたパソコン

Windows 10(32/64bit)／11

動作保証について

- 動作環境は最低限の条件を満たした仕様です。ご使用のOSに対応した動作環境が必要になります。
- 動作環境を満たすパソコンの中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 各OSからアップグレードしたパソコンでは動作保証致しません。
- USBハブや拡張USBポートに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。
- ◎ SDHC／SDXCメモリーカードによっては使用できないものがあります。
- ◎ 記載の商品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。
- ◎ 仕様や外観は製品改良等のため予告なく変更をする場合もありますのでご了承ください。



保証規定

保証期間：お買い上げ日より1年

- (1)修理の際は必ずお買い上げ店舗のレシートを添付のうえ、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。
- (2)お買い上げ店舗のレシートの添付なき場合は有料修理となります。
- (3)正常な取り扱い中に故障を生じた場合以外には有料修理となります。
(下記①～⑧など)
①取扱いの乱用、使用法の誤りによる故障 ②保存上の不備のため湿度などによって生じた故障 ③火災や浸水・天災によって生じた故障 ④当社以外の場所にての修理・改造・分解による故障 ⑤その他類似的起因による故障 ⑥消耗品(LED・充電池等)のお取り替え ⑦落下、衝撃、砂、泥かぶり、冠水・浸水などによる故障 ⑧個人売買およびオークションなどでご購入の場合
- (4)ご購入年月日・ご購入店名のなきものは無効です。
- (5)レシートは大切に保管してください。
- (6)修理品に送料、交通費等が掛った場合はお客様にてご負担願います。
- (7)当社製品を使用して付随製品が故障した際の保証は致しません。
- (8)出張による点検・修理・取扱説明・設定等には無償・有償を問わず対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- (9)本保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- (10)本保証は保証規定により無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 【お願い】
修理に関しましては修理箇所、内容を明確にご指示ください。

■個人情報について

※本保証を通じてお客様からご提供いただいた個人情報を、修理完了後、速やかに廃棄いたします。

※ご協力いただきました記入事項につきましては、ご提供いただきました個人情報のうち、年齢・性別等個人を識別、あるいは特定できない情報と関連付け、統計的データに加工して利用する場合があります。

※当社は、お客様の個人情報を第三者へ開示いたしません。但し、以下の場合を除きます。

- お客様の承諾を得た場合。
- お客様の明示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は、法令上、個人情報の安全管理が図れるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督義務を負います。

発売元： 株式会社 **ケンコー・トキナー**

〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル

ケンコー・トキナーホームページ <https://www.kenko-tokina.co.jp/>



製品に関するお問い合わせ

製品について詳しくはコチラ



お客様お問合せフォームはこちらの**QRコード**から。
パソコンからは、
「**ケンコー・トキナーお問い合わせ**」で検索。

ケンコー・トキナーお客様相談室



0120-775-818

携帯・IP電話からは

03-6840-3389 ※通話料金がかかります。

受付時間：月～金 9:15～17:30(土、日、祝日、年末年始等を除く)

お願い 本機の廃棄方法は、お住まいの市町村の方法に従ってください。

